

評価種別 継続箇所評価  
適用基準名 経営体育成基盤整備事業

事業コード (H20-農-継-7 )  
箇所名 (男鹿市野石 )

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	事業の必要性					
	あきた 2 1 総合計画との位置づけ	施策の目標の中核事業であり貢献度が高い 施策目標に間接的に貢献する 施策目標とは別のその他関連事業である	10 5 0	10		
	社会経済情勢変化による需要変化	増大している 特に変化はない 低下している	5 3 0	5		
	計		15	15		
緊急性	農業施策との関連性					
	農地汎用化の推進状況	十分に取り組んでいる 部分的に取り組んでいる 一部しか取り組んでいない	5 3 1	5		
	他事業との関連					
	他事業との関連	関連する他事業との調整で緊急性が高い 他事業はないが、単独で十分な効果がある	5 3	3		
計		10	8			
有効性	当初計画の具体的効果発現(地区内)					
	認定農業者の育成	4 0 % 以上 2 0 % 以上? 4 0 % 未満 2 0 % 未満	10 5 1	10		
	担い手への農地集積率	6 0 % 以上 2 0 % 以上? 6 0 % 未満 2 0 % 未満	10 5 1	5		
	担い手への農地集積増加率	実施前より 3 0 % 以上増加 実施前より 3 0 % 未満増加 実施前より増加無し	5 3 1	5		
	大区画率	1 ha 以上が 5 0 % 以上 (中山間は標準区画 3 0 a 以上) 1 ha 以上が 3 5 % 以上 5 0 % 未満 (中山間は標準区画 3 0 a 以上) 1 ha 以上が 2 5 % 以上 3 5 % 未満 (中山間は標準区画 3 0 a 以上)	5 3 1	3		
	環境との調和への配慮状況					
	環境保全への配慮	十分に配慮している 配慮している 配慮が不十分である	10 5 0	5		
	計		40	28		
	効率性	事業の投資効果				
		費用対効果	B / C = 1 . 0 以上 B / C = 1 . 0 未満	5 0	5	
事業実施コストの縮減						
対策内容		効果が発現している 実施している 検討中である	5 3 1	5		
計		10	10			
熟度	事業の推進					
	事業の同意状況	全員の同意が得られている 若干の未同意者がいるが事業実施に支障はない 未同意者がいるため事業実施に支障がある	5 3 0	5		
	事業の推進体制	事業推進体制が整備されている 事業推進体制が整備されておらず、事業実施に支障がある	5 0	5		
	前年度までの進捗比	計画より進捗している 概ね計画どおり ( 9 0 % 以上 ) 計画より遅れている ( 9 0 % 未満 )	10 5 1	10		
	他官庁との協議調整	協議・調整済みで事業推進に影響はない 協議・調整中であるが事業推進に影響はない 協議・調整中で事業推進に影響する	5 3 0	3		
計		25	23			
合計			100	84		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	8 0 点以上		
	優先度が高い	6 0 点以上 ~ 8 0 点未満		
	優先度が低い	6 0 点未満		

評価種別 継続箇所評価  
適用基準名 担い手育成基盤整備事業

事業コード(H17-農-再-3 )  
箇所名 (男鹿市野石 )

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	事業の必要性 県民のニーズ	一般県民を対象とした調査でニーズが高い	5	3	
		一般県民を対象とした調査でニーズを把握	3		
		一般県民を対象とした調査を行っていない	1		
	社会経済情勢変化による需要変化	増大している	5	5	
		特に変化はない	3		
		低下している	1		
	事業の進捗状況 進捗率費	計画より進捗している	5		
		おおむね計画どおり(90%以上) 計画より遅れている(90%未満)	3 1		
	今後の進捗見込み	課題は解決済みで順調な進捗が見込まれる	5	5	
		将来的な課題はあるが当面進捗に影響がない	3		
課題は解決の見込みがなく、事業が停滞する		1			
計			20	14	
緊急性	事業未実施の影響 農地汎用化の推進状況	十分に取り組んでいる	5	1	
		部分的に取り組んでいる	3		
		一部しか取り組んでいない	1		
	周辺への影響	事業効果や効率性、周辺への影響等が大きい	5	5	
		事業効果や効率性、周辺への影響等は小さい	3		
		事業効果や効率性、周辺への影響等はない	1		
他事業との関連					
他事業との関連	関連する他事業との調整で緊急性が高い	5	3		
他事業はないが、単独で十分な効果がある。	3				
計			15	9	
有効性	当初計画の具体的効果発現(地区内) 稲作転換率の状況	同等以上である	5	5	
		進んでいない	1		
	担い手農地集積増加率	実施前より30%以上増加	5	5	
		実施前より1%以上30%未満の増	3		
		実施前より増加無し	1		
	担い手への農地集積率	60%以上	5	3	
		20%以上60%未満	3		
		20%未満	1		
上位事業への貢献度 あきた21総合計画	施策目標の中核事業であり貢献度が高い	5	5		
	施策目標に間接的に貢献する	3			
市町村合併関連	施策目標とは別のその他関連事業である	1	5		
	市町村合併の推進に貢献する	5			
	市町村合併の推進には影響しない	3			
計			25	23	
効率性	事業の投資効果 費用対効果	B / C = 1.1以上	5	5	
		B / C = 1.1未満	3		
	事業実施コストの縮減 対策内容	検討し実施している、又は実施する予定	5	5	
		検討していない	1		
	当初計画との比較 当初計画事業費からの増減	減少又は増加なし	10	10	
		10%未満の増加	6		
10%以上の増加		2			
計			20	20	
熟度	事業の推進 事業の同意状況	全員同意が得られている	5	5	
		若干の未同意者がいるが事業実施に支障はない	3		
		若干の未同意者がいるが事業実施に支障がある	1		
	他官庁との協議調整	協議・調整済みで事業推進に影響はない	5	5	
		協議・調整中であるが事業推進に影響はない	3		
		協議・調整中で事業推進に影響する	1		
	将来の維持管理 維持管理体制	管理者・受託者が確定済み	5	5	
		協議中であるが合意見込み	3		
環境との調和への配慮状況 環境保全への配慮	十分に配慮している	5	3		
	配慮している	3			
	配慮が不十分である	1			
計			20	18	
合計			100	84	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上～80点未満		
	優先度が低い	60点未満		